



住みたくなるまち

南区自治協議会だより

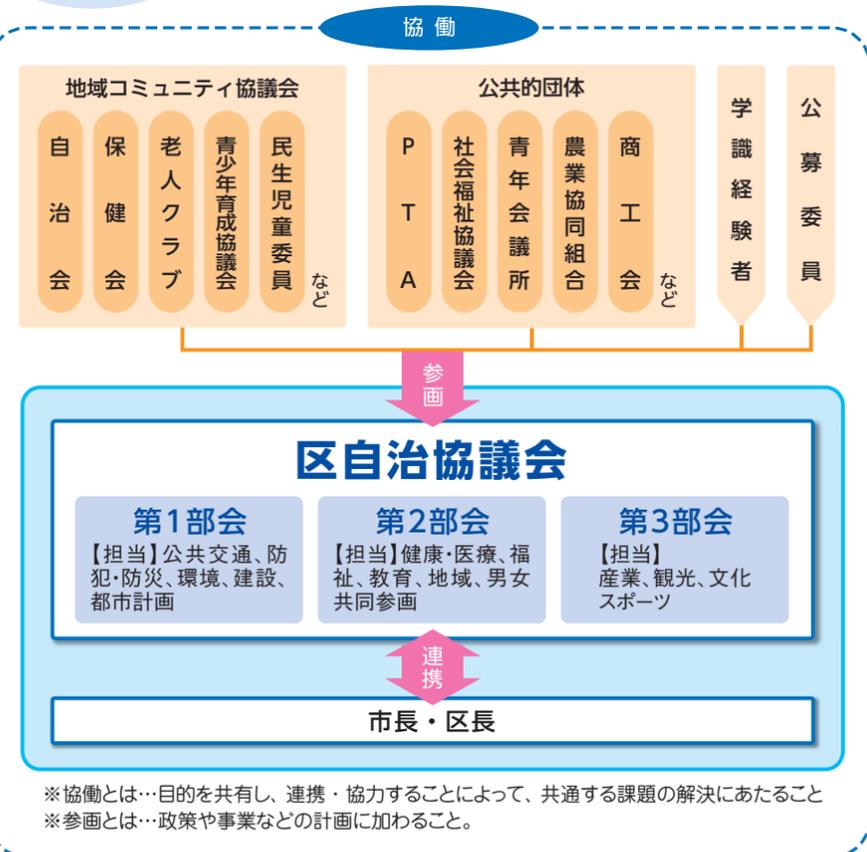
平成26年12月7日発行 第1号

区自治協議会は、区民の皆さんと行政との「協働^{かなめ}の要」となるよう、区民の身近なまちづくりや地域課題の解決のため、多様な意見の調整や取りまとめを行っています。

今回から、「南区自治協議会だより」を発行し、活動内容などについて、区民の皆さんに随時お知らせします。

区自治協議会の役割

地域のことは地域で考え、自らが解決し責任をもつという住民自治の観点から、行政主体による取り組みだけでなく、コミュニティ協議会や公共的団体等と協働し、市民が主体的に地域課題に取り組むことができる仕組みの一つとして区自治協議会は重要な役割を担っています。



第1部会活動報告

公共交通の利用啓発について

第1部会 海津 悠平

第1部会は、今年度から活動の分野が、これまでの公共交通に加えて「防犯・防災、環境、建設、都市計画等」と広がりました。

昨年度の主な活動は、「南区公共交通完全ガイド」や、区民の移動ニーズを調査するための「南区公共交通ニーズマップ」作成に取り組みました。

今年度は、昨年度までの流れをくみ、公共交通の諸課題に対する取り組みに特化して活動を継続しました。具体的には「南区まちづくりフェスタ」や「南区凧フェスティバル&産業まつり」のイベントにおいて、区バス啓発事業として、バルーンアートで飾り付けをした区バスの展示やクイズラリーの開催、パネル展示などを行い、多くのご参加を頂きました。さらに、昨年度作成した「南区公共交通完全ガイド」を電子化し、南区のウェブサイト上で閲覧可能とする取り組みを行いました。

今後予定している取り組みとしては、「区バスラッピング事業」があります。これは、区内の小中学生よりデザインを募集し、3台ある区バスのうち1台を丸ごとデザインしてしまおうという試みです。

いずれの取り組みも、より多くの方に公共交通に関心を持ってもらい、南区区民にとって使いやすく、より快適な公共交通を区民の力で実現するための入口だったのかなと振り返って思っています。南区の地域特性や、社会情勢、新潟市の新バス交通システムに伴う再編などと、どう協調して、住みよい南区にするか。それは一人一人の関心と行動で乗り越えられると思います。



第2部会活動報告

南区「家族ふれ愛月間」の報告

第2部会 青木 智子

第2部会のメイン事業である南区「家族ふれ愛月間」について報告します。第2部会はメンバー11人中過半数の6人が女性という女性パワーはじける部会で、月1回の定例会も賑やかに開催しています。

南区自治協議会では、少子高齢化を南区の重要課題として捉え、課題解決に向けた取り組みをしています。夫婦や親子、兄弟姉妹、祖父母、孫などの繋がりを再認識し、温かい家庭を育むことを目的に平成24年度より、11月を南区「家族ふれ愛月間」と定め、講演会や絵画展などを開催してきました。

大切な家族と過ごす日常生活を南区内の小学4年生が描いた絵画展や、中学1年生が家族への思いを込めて表現したユーモア溢れる川柳などが展示されました。会場まで出向いてくださった皆様には、心温まる家族の姿を実感していただけたことでしょうか！

3年目となった今年の講演会は、さわやか福祉財団会長で弁護士の堀田力さんの力強いお話でした。「最後まで自宅で暮らせる地域社会」とした今年のテーマはまさに南区民みんなの願いでしょう。また、講師からの質問で、最後まで自宅で暮らしたい人は、参加者の大多数でしたが、様々な要因により最後まで自宅で暮らせないと思う人はその半数という結果でした。しかし、多くの人が最後まで自宅で暮らしたいと思っていることを実感しました。

南区の武器となる地域力をますます伸ばして、願いを実現していきたいものです。



第3部会活動報告

南区まちづくりフェスタ 2014

第3部会 高橋 覚

7月13日(日)、しろね大凧と歴史の館で開催させていただきました。

南区自治協議会主催で、現在様々な問題がある中で、明日から数年後にこの地域をどんなまちにしていきたいかをできるだけ多くの人と一緒に考えて作っていくかを目的に、開催されました。

今回自治協議会メンバーの中でも若手が中心になり企画立案しました。いままでにない、型にはまらないフレンドリーな企画でした。

当日は、「南区のイメージ」について、南区の子供たちの描いた絵や、区民の多くの皆さんから寄せていただいた俳句、写真を飾りつけました。来場者からは、それを見ながらアンケートに答えていただき、その意見をもとにトークセッションを行いました。

コーディネーターは、新潟お笑い集団NAMARAの江口歩代表です。パネリストは、自治協議会長を除けば、これからの明日を担っていく若手メンバーです。終始リラックスした中で自由な発想を江口氏が引き出してくれたように思います。

私が一番感じたのは、みなさんの建設的で前向きな意見でした。誰かのせいにならない、自らやるべきだといった意見が多くあったと感じています。

意見は簡単です。どうアクションするか、どう実現するかが大事だと思います。今回自治協議会としては、初開催でしたが一回で終わらせず是非来年も開催し今回の意見が明日の現実になれば幸いです。

